

適用業務の専門家でなくてはならないが「言うは易く行なうは難し」という心境です。私は個人的にはシミュレーションに興味をもっており勉強に励んでいますが、自分にも業務外にやっておりますので遅々として進みます。現在は社会現象のシミュレーションは本質的に並列

処理であるという観点に立って簡単な並列処理用言語を考えております。

私の場合にはORの現場からの刺激が欠けていますので、学会誌はORを実際に適用する感覚を迫体験するという気持ちで読んでいます。

会合記録

庶務幹事会	10月8日(月)(7)
タスクフォース	10月22日(月)(4)
編集委員会	10月12日(金)(13)
ORサロン	10月27日(土)(11)
研究普及委員会	11月8日(木)(10)
編集委員会	11月9日(金)(9)
庶務幹事会	11月12日(月)(4)
IAOR委員会	11月15日(木)(2)
理事会	11月22日(木)(18)

第4回理事会議題

1. 第3回理事会議事録の承認
2. 入退会の承認
3. 昭和54年度秋季研究発表会・シンポジウムの報告
4. 昭和55年度春季研究発表会の準備

備状況

5. 今後の編集計画について
6. 国際関係報告
7. 会長候補者選考委員ならびに役員選出手順について
8. 昭和54年度上半期収支決算報告
9. 昭和55年度事業計画書ならびに予算案の作成について
10. その他

入退会

●入会 (正会員)

- 小野 耕司 鉄道技術研究所
 城 信雄 株式会社日本総合技術研究所
 津田 厚 吉富製薬株式会社
 西谷 正弘
 深道 春男 大分大学

山西 卓郎 花王石鹸株式会社
 山根 勝己 中国電機製造株式会社
 C. O. Fong University of Malaya

(学生会員)

石田 亘 神戸大学大学院

宮崎 均 日本大学大学院

(賛助会員)

住友電気工業株式会社

●退会 (正会員)

岡崎 卓 中村健二郎 三浦良造 (移動)

学→正

菊田 健作 富山大学

高橋 健二 高橋土地家屋調査事務所

平松 寿昭 陸上自衛隊

編集後記 ▶あけましておめでとうございます。今年もどうかよろしくご愛読のほどお願いいたします。▶80年代の幕開けに際し、ORの今後をどう占うか小林会長に書いていただきました。今後ますますORへの期待が大きくなるというのは買いかぶりでしょうか。▶新シリーズとなって5年目。学会としてのOR普及活動の最も大きな柱となっていることを思うと非常に大きな責任を感じます。▶厳しい経済情勢のなかですが、気分一新のつもりで新年号から表紙を変えることにしました。評判のよかったこれまでのデザインを基本的に踏襲し、高品質紙からよりポピュラーなアート紙へ、またグレーからクリ

ームへと紙質と刷色での変化。ちょっと派手になったでしょうか。本誌が書架や店頭で少しでも目をひくようにとも念じています。▶事例研究について本号からひと口コメントをつけることになりました。事例研究を毎号かかさず掲載しようというのが現編集委員会の方針です。論文誌のような厳密なレフェリー制度はとっていませんが、原稿は一応編集委員会で目を通し、一部訂正・修正をお願いすることもあります。事例研究としての読みどころ、活用法など簡単なコメントをつけることが、この事例研究のページを盛りあがらせるものと考えています。事例研究の投稿・推薦を歓迎します。(M)

オペレーションズ・リサーチ

昭和55年1月号 第25巻 (新シリーズ第5巻) 1号 通巻229号
 代表者 小林 宏 治
 発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
 (電話 03-815-3351~2) ☎ 113
 編集人 高橋 磐 郎
 発売所 株式会社 日科技連出版社
 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 ☎ 151

本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ

定価 650円 (郵送料含) 年間予約購読料 7200円 (郵送料含)

本誌への広告お申し込みは日経弘報社 (563-2241)、明報社 (571-2548) へ